



Vol. 142

こんにちは としょかんです

発行 延岡市立図書館 〒882-0812 延岡市本小路39-1
TEL 0982-32-3058 FAX 0982-22-0644

2022年



～ ふくろう通りの企画展 ～

西洋画家の本展 ～もっと知りたい西洋美術の世界～

【展示期間】11/5(土)～12/1(木)

秋は「○○の秋」という言葉がよく使われますが、皆さんの○○に当てはまる言葉は何ですか？当館ではもちろん「読書の秋」を推していますが、更に「芸術の秋」も堪能していただけるように、今回の企画展を考えました。絵画や画家の入門書、画集、ちょっと笑える美術のトリビア本等を展示します。西洋美術の世界をちょっとだけ覗いてみませんか。

【展示予定の本】



『#名画で学ぶ主婦業』

田中久美子//監修 (宝島社)

「名画」にのせてツイートする主婦たちの本音が書籍化。「名画」にピッタリはまったつぶやきが面白すぎて、分かりすぎて、笑いが止まらない1冊です。

『印象派への招待』

(朝日新聞出版社)

モネやドガ、ルノワールなど名画を輩出した印象派の画家たちは、いったいどんな人物だったのか。印象派に初めて触れる方におすすめです。



知ってるとちょっと面白い？ 西洋画家のホントな話



◇印象派の画家って実はお金持ちが多い!?

画家と聞くと絵が売れない限り、貧乏な生活をしているようなイメージがありませんか？「印象派の画家は貧乏を乗り越えた」という言葉がありますが、マネは法務官僚の息子、ドガとセザンヌは銀行家の息子、他の画家たちも実業家や知事の息子でした。モネやルノワールはやや貧しかったようですが、それでも使用人のいる家で育ったそうです。印象派として有名な彼らは貧乏とは縁遠い人たちだったことがわかりますね。

◇フリーター生活の長かったゴッホ

「ひまわり」などの作品で有名なゴッホ。その才能もむなく生前には1枚しか作品が売れませんでした。ゴッホは画家という天職に会うまで、いろいろな職を転々とするフリーター(時々ニート)でした。画家として人生を歩み始めたのは20代後半で37歳で亡くなるまで、絵を描いていたのは最後の10年間ほどだったと言います。画家としての人生はとても短命だったんですね。



参考文献:『メンタルに効く西洋美術』宮本由紀//著 (株式会社マール社) ほか



贈呈式の様子



新聞・雑誌コーナー

空気清浄機を寄贈していただきました。

10月4日に『(資)藤原酒店』様より、20畳用の空気清浄機を2台寄贈していただきました。

2台のうち、1台は読み聞かせや映写会の時に使用する『おはなしの部屋』に、もう1台は、『新聞・雑誌コーナー』に設置しています。

今年はインフルエンザの流行も懸念されていますので、利用者の皆様の安心で安全な環境づくりに活用させていただきます。



司書おすすめの本



『11の秘密 ラスト・メッセージ』 アミの会(仮) // 著 (ポプラ社)



大崎梢、柴田よしき、近藤史恵など、名だたる女性作家で結成された「アミの会(仮)」。毎回1つのテーマに沿って、各作家それぞれの物語が繰り広げられるアンソロジー(短編)小説です。今回のテーマは「秘密 ラストメッセージ」。様々な形で残されたラストメッセージとは・・・!? 普段読まない作家との出会いも楽しめる1冊になっています。



『花みずぶ詩画集』

金子みすゞ // 詩 栗原 佳子 // 画
(春陽堂書店)

金子みすゞは、短命ながらも明治期に活躍した童謡詩人です。その詩は国語の教科書にも載るなど、多くの人から親しまれてきました。本書は、可愛い押し花のアートとともに、草花の詩を集めたものが掲載されています。優しく温かい、そして語りかけるような彼女の言葉の世界を是非楽しんでみてください。



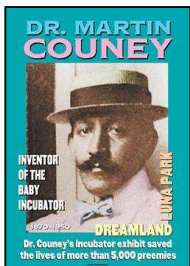
『大ピンチずかん』 鈴木 のりたけ // 作 (小学館)

「ガムをのんだ」「バッグのなかですいとうがもれた」「アイスがとけてきた」など、日常生活で子どもが会う大ピンチと、ユーモア溢れる切り抜け方を図鑑にした1冊。子どもだけではなく大人も思わず「あるある〜!」と言いたくなること間違いなし!

可愛いイラストとともに、大ピンチのレベルと、なりやすさを分類して紹介しています。



早産児(未熟児)たちを救った医師『Dr.クニー』の謎



※コニーアイランドのHPに掲載されている画像

11月17日は『世界早産児デー』です。この日は、世界の早産における課題などに対する意識を高めるため、2008年にヨーロッパで制定され、アフリカやアメリカ、日本も参加し、今では世界的な活動になっています。早産児は、1900年頃までは、育つことが出来ず命を落とすか、育っても、まともに生きられないと考えられていたため、そういう子どもたちの成長を見放す医師や助産師もいたそうです。

そのような時代の中、マーティン・アーサー・クニーというドイツ系ユダヤ人の医師が、世界中の展示会や博覧会で、早産児を育てる生命維持装置である保育器を出展し、保育器の普及と早産児の救命活動に尽力しました。しかし、思うような成果は上がりません。

そこで、1903年アメリカのコニーアイランドという施設で、病院で見放されそうな早産児や、困り果てた親から子どもを引き取る活動を始めました。その結果、5000人もの早産児が無事に育ち、親元へと帰っていきました。やがて、早産児に適切な治療を行うことが医学界にも広まり、保育器の導入も進んでいきます。早産児への医療が社会常識となる中、1950年にクニーは貧困の中で亡くなったそうです。

クニーが亡くなった後、彼がどのような人物だったのか調べる人たちが現れました。その結果、自称していた出身地などの経歴は詐称であり、医師免許も持っていないことが発覚しました。フランスの高名な小児科医の弟子を自称していましたが、弟子たちの中で彼のことを知る人はいませんでした。アメリカに移住する時に提出した書類も嘘であり、卒業した学校に問い合わせても在籍していた記録がみつからなかったということです。実は、名前を何度か変えていたらしいことがわかり、調査は難航。本人が語っていた出生地にも記録が存在せず、様々なことが謎に包まれたままです。

共に働く看護師たちや周りの人たちは、彼の医学知識が深かったため、医師免許を持っていないことを疑うことはなかったようでした。そんな謎の多いクニーですが、活動のたびに『赤ちゃん好きは万国共通』とスローガンを掲げていたほど、赤ちゃんを思う気持ちは本物だったのではないのでしょうか。

参考文献:

『未熟児を陳列した男』

ドーン・ラッフェル // 著 林 啓恵 // 訳(原書房)

『Coney Island History Project』

<https://www.coneyislandhistory.org/hall-of-fame/dr-martin-couney>



新刊案内(一般書・YA向け図書)

< 一般書 >



『淡かなえのことば結び』 淡かなえ//著(角川春樹事務所)

家族、友人、猫、淡路の美味しい食、旅の思い出など、淡かなえの愛するものや、リスナーとの温かな交流、小説講座、おすすめの本などが満載。著者がパーソナリティをつとめたFM大阪の番組をもとに書籍化。



『谷保恵美のまもなく試合開始でございます』 谷保恵美//著(文芸春秋)

千葉ロッテマリーンズの場合アナウンス担当・谷保恵美が、自身の生い立ちからアナウンス術の極意、球史に刻まれた完全試合アナウンスの裏側などを紹介。初芝清との対談も収録する。名物フレーズの音声も聴けるQRコード付き。



『生き物たちよ、なんでそうなった!? ふしぎな生存戦略の謎を解く』

五十嵐 杏南//著(笠間書院)

防御力アップのためじゃないカメの甲羅、動物界の炎上案件カモノハシ、怠け者ではないナマケモノ、恐竜に追いやられて夜型生活の哺乳類…。生き物たちの進化の深部を、進化生態学から解説する。



『スープジャーで作る体にいい朝ラクスープ弁当』 植木 もも子//著(主婦の友社)

体が重い、目の疲れがとれない、免疫落ちぎみ…。“なんとなく不調”は1杯のランチスープでとりはらう! 薬膳管理師が、スープジャーでラクに作る体が喜ぶ68レシピを紹介。世界のスープも掲載する。



『首切り島の一夜』 歌野 晶午//編(講談社)

壮年の男女と元教師が、修学旅行を再現した離島での同窓会を企画。久我陽一郎は、当時自分たちの高校をモデルにミステリを書いていたと告白する。その夜、宿泊先で久我の死体が発見される。荒天のため宿にとどまった7人は…。



『歴史をこじらせた女たち』 篠 綾子//著(文芸春秋)

持統天皇、北条政子、日野富子、淀殿…。もし彼女たちがいなかったら、歴史はどうなっていたのか? 古代のロイヤルプリンセスから幕末の姫君まで、33人の「歴史こじらせ女子」を紹介する。

< YA(ヤングアダルト) >



『マスク越しのおはよう』 山本 悦子//著 田中 海帆//絵(講談社)

小山さんにマスクの性能を疑われてから、マスクが気になってしょうがない。だいたい、あたしと妹は3枚しかマスクを持っていない。「ヒョウ柄マスクのプリンセス」など、コロナ禍の子ども達の心をリアルを描いた5編を収録。

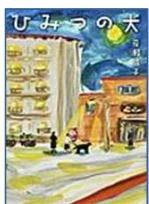


『14歳からのSDGs』 水野谷 優//編著(明石書店)

SDGsの17の目標を、“ウェディングケーキモデル”を用いて「環境・生物圏」「社会圏」「経済圏」「パートナーシップ」に分けて整理。SDGsの達成に向けて活躍している人や、SDGsに関わる本や映画も紹介する。

新刊案内(児童書)

〈児童書〉



『ひみつの犬』 岩瀬 成子//著 (岩崎書店)

ひみつの犬をめぐり、奮闘する小学5年生の羽美と4年生の細田くん。これは事件? それとも? とりまく大人たちの間でさまざまな問題にぶつかる、羽美たちのゆれる心境をこまやかに描く。



『雨の日は好きな人』 佐藤 まどか//著 (講談社)

おかあさんが再婚し、小6の七海に新しいおとうさんと新しいおねえちゃんができる。しかしおかあさんたちは、ずっと入院しているおねえちゃんを心配し、七海をほったらかしにして…。複雑な家庭の中で揺れる少女の心を描く。



『チャンス はてしない戦争をのがれて』 ユリ・シュルヴィッツ//作 原田 勝//訳(小学館)

ユダヤ人の絵本作家ユリ・シュルヴィッツが第二次世界大戦にまきこまれたのは、4歳の頃だった。ナチスドイツ軍の攻撃のあと、ポーランドを脱出し、各地を転々とした時の生々しい体験を、豊富なイラストとともに描き出す。



『おすしがふくをかいにきた』 田中 達也//作 (白泉社)

おすしが服を買いにお店にやってきた。数あるすしネタから、何に変身するのか? アイスクリームやいちごたちも、愉快なお買い物を楽しみ…。身近なものを本物そっくりの何かに見立てる、楽しい写真絵本。



『わらってよピッコ』 ルイス・スロボドキン//作 こみや ゆう//訳 (福音館書店)

公園で、カートに子どもをのせてさんぽするポニーのピッコは、なぜかいつもかなしそう。アルフレッドとジーナの兄妹は、ピッコが楽しくなるよう、思いつくかぎりのことをためてみますが…。



『くまの子ウーフのたからもの』 神沢 利子//作 広瀬 弦//絵(ポプラ社)

どんぐりころりんすっとなん、もひとつころりんすっとなん。あきの山で、きょうもウーフはなにかを見つげ…。誕生から50年以上愛され続ける「くまの子ウーフ」の原点となるお話です。

[情報提供:図書館流通センター]

延岡市立図書館カレンダー

11月

月	火	水	木	金	土	日
	1 こども 映写会	2 えほんのじかん	3 としよかん まつり	4 資料整理 休館日	5	6
7 休館日	8	9 えほんのじかん	10 おはなし会	11	12	13
14 休館日	15 こども 映写会	16 えほんのじかん	17 おはなし会	18	19	20
21 休館日	22	23 祝日開館	24 おはなし会	25	26	27
28 休館日	29	30 えほんのじかん				

12月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2 資料整理 休館日	3	4
5 休館日	6 こども 映写会	7 えほんのじかん	8 おはなし会	9	10	11
12 休館日	13	14 えほんのじかん	15 おはなし会	16	17	18
19 休館日	20 こども 映写会	21 えほんのじかん	22 おはなし会	23	24	25
26 休館日	27	28	29	30	31	
年末年始休館						

開館時間 【火～金】9:00～19:00 【土日祝】9:00～17:00 ※時間外の返却は、返却ポストをご利用ください。

【えほんのじかん】10:30～11:00 対象:0～3才程度 場所:おはなしのへや

【おはなし会】16:00～16:30 対象:未就学児 場所:おはなしのへや

【こども映写会】毎月第一・第三火曜日 15:00～15:30(約30分) 場所:おはなしのへや



図書館HP Instagram